

## 平成 27 年度済生会新潟第二病院主催がん診療に携わる医療者に対する緩和ケア研修会 募集案内

## 1. 緩和ケア研修会の名称

第 7 回 済生会新潟緩和ケア研修会

## 2. 開催日時

1日目:平成 27 年 9 月 5 日(土) 8 時 30 分～17 時 50 分

2日目:平成 27 年 9 月 6 日(日) 8 時 30 分～17 時 05 分

## 3. 会場

済生会新潟第二病院 10階会議室(〒950-1104 新潟市西区寺地 280-7)

## 4. 参加対象者

新潟県内のがん診療に携わる全ての医療従事者(医師、看護師、薬剤師、その他)

医師 12名、医師以外の医療従事者 12名を予定しています。

希望多数などの申し込み状況によっては、地域や職種等もふまえた上で受講者を決定し、人数に増減が生じる可能性がありますのであらかじめご了承ください。

## 5. 内容

厚生労働省「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針(平成 20 年 4 月 1 日付健発第 0401016 号)」に準拠した「単位型研修会」

※新潟県のホームページをご参照ください

## 6. 新潟県で定めたプログラム(研修区分)

A	緩和ケア総論(0.5 単位):全人的な緩和ケアについての要点 がん性疼痛講義(1 単位): ① がん性疼痛の機序、評価および WHO 方式のがん性疼痛治療法の概略について ② がん性疼痛の治療法の実際について
B	疼痛事例検討(2 単位):①疼痛事例検討・アセスメント②オピオイドを開始するとき
C	コミュニケーション(2 単位):がん医療におけるコミュニケーション技術について
D	呼吸困難(0.5 単位):身体症状に関する緩和ケアについて 消化器症状(0.5 単位):身体症状に関する緩和ケアについて
E	気持ちのつらさ(0.5 単位):精神症状に関する緩和ケアについて せん妄(0.5 単位):精神症状に関する緩和ケアについて
F	地域連携と療養の場の選択(0.5 単位): ① 放射線療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼 ② がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点 ③ 在宅における緩和ケア

## 7. 参加費

無料 (ただし、お弁当飲食代として 1 日 1,000 円徴収いたします。お弁当不要の方は飲食代 1 日 300 円徴収いたします。)

## 8. 研修会について

- ・A～F のすべての単位を取得することで、研修修了となります
- ・主催者が同一の研修での「一括受講」、または主催者が異なる複数の研修会で研修区分ごとに受講する「分割受講」のどちらでも受講可能です
- ・すべての単位を修了された医師には、厚生労働省健康局長と県知事名の修了書を後日、交付します
- ・単位の確認は、「新潟県緩和ケア研修会受講票(受講者に当日配布)」で行います

## 9. プログラム

1日目:平成 27年 9月 5日(土)

開始	終了	時間 (分)	内容	形式	研修区分 (単位)
8:30	8:45	15	受付		
8:45	9:00	15	オリエンテーション・プレテスト		
9:25	9:50	25	アイスブレイキング <sup>o</sup>		
9:50	10:35	45	緩和ケア概論	講義	A(0.5)
10:35	10:45	10	(休憩)		
10:45	12:15	90	がん性疼痛	講義	A(1)
12:15	13:00	45	(休憩)		
13:00	14:30	90	がん疼痛事例検討	講義,グループ演習・ワークショップ <sup>o</sup>	B(1)
14:30	14:40	10	(休憩)		
14:40	16:10	90	オピオイドを開始するとき	ロールプレイ・ワークショップ <sup>o</sup>	B(1)
16:10	16:20	10			
16:20	17:50	90	地域連携と療養の場の選択	グループ演習	F(0.5)

2日目:平成 27年 9月 6日(日)

開始	終了	時間 (分)	内容	形式	研修区分 (単位)
8:30	8:45	15	受付		
8:45	9:35	50	呼吸困難		
9:35	9:40	5	(休憩)	講義	D(0.5)
9:40	10:30	50	消化器症状		
10:30	10:40	10	(休憩)	講義	D(0.5)
10:40	11:30	50	せん妄		
11:30	11:35	5	(休憩)	講義	E(0.5)
11:35	12:25	50	気持ちのつらさ		
12:25	13:25	60	(昼食)	講義	E(0.5)
13:25	15:25	120	コミュニケーション		
15:25	15:35	10	(休憩)	ロールプレイ	C(計2)
15:35	16:35	60	コミュニケーション		
16:35	16:50	15	ポストアンケート		C(計2)
16:50	17:05	15	解説とまとめ		

## 10. 申し込み方法

研修会の受講を希望される方は、平成 27 年 7 月 31 日(金)必着で下記の問い合わせ先の FAX または E-mail で「受講申込書(別紙)」にてお申し込み下さい。

希望多数など申し込み状況によっては、地域や職種等もふまえた上で受講者を決定し、参加可否の返事を連絡先(FAX または E-mail)にてご連絡させていただきますので、あらかじめご了承ください。

## 11. 問い合わせ

済生会新潟第二病院 緩和ケア委員会事務局 此村

TEL:025-233-6161(代表) 院内携帯 5230 E-mail: itoshiro723@ngt.saiseikai.or.jp

FAX:025-233-8880(代表)

## 平成 27 年度 済生会新潟第二病院主催 緩和ケア研修会 受講申込書

申込書作成日:平成 年 月 日

受講希望者氏名(ふりがな)	( )
所属医療機関名	
職種	
専門分野	
臨床経験年数	年
医籍登録番号(医師の場合)	
受講通知連絡先となる E-mail	@
緊急時連絡先(携帯電話等)	
お弁当注文の有無	不要 ・ 必要 (どちらかに○をつけてください)

◆研修会の受講は何回目ですか? (□初回・□2回目・□3回目・□それ以上)

◆受講を希望される研修区分をお知らせください(太枠内の該当項目の☑チェックと、合計単位を記入)

区分	分野	内容	単位数 (時間)	受講の希望
A	緩和ケア概論 【講義】	全人的な緩和ケアについての要点	0.5 単位 (45 分以上)	□希望する □希望しない
	がん性疼痛 【講義】	① がん性疼痛の機序、評価及び WHO 方式のがん性疼痛治療法の概略について ② がん性疼痛の治療法の実際について	1 単位 (90 分以上)	
B	疼痛事例検討 【ワークショップ】 【ロールプレイ】	① 疼痛事例検討・アセスメント ② オピオイドを開始する時	2 単位 (180 分以上)	□希望する □希望しない
C	コミュニケーション 【講義】	がん医療におけるコミュニケーション技術について	2 単位 (180 分以上)	□希望する □希望しない
	コミュニケーション 【ロールプレイ】	がん医療におけるコミュニケーション技術について		
D	呼吸困難 【講義】	身体症状に関する緩和ケアについて	0.5 単位 (45 分以上)	□希望する □希望しない
	消化器症状 【講義】	身体症状に関する緩和ケアについて	0.5 単位 (45 分以上)	
E	気持ちの辛さ 【講義】	精神症状に関する緩和ケアについて	0.5 単位 (45 分以上)	□希望する □希望しない
	せん妄 【講義】	精神症状に関する緩和ケアについて	0.5 単位 (45 分以上)	
F	地域連携と療養の場の選択 【講義】	① 放射線療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点 ② がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点 ③ 在宅における緩和ケア	0.5 単位 (45 分以上)	□希望する □希望しない
合計			8 単位 (720 分以上)	合計 ( )単位

「提出先」 済生会新潟第二病院 緩和ケア委員会事務局 此村宛

- ・ E-mail: itoshiro723@ngt.saiseikai.or.jp
- ・ TEL :025-233-6161(代表) 院内携帯5230
- ・ FAX :025-233-8880(代表)